

関係各位

十 わたしの希望、キリストは復活された。アレルヤ

さて、4月16日に緊急事態宣言を全都道府県に対して発令されました。

日々、感染者が増大し、医師会からの情報によると、京都教区内でも医療現場も逼迫しているのが現状です。

尚、4月16日付けで「ミサ等の休止および今後の措置(その4)」をお送りしていますが、措置内容については何も変更はありません。

4月17日付けの新しい文書を京都教区のホームページに掲載しておりますが、措置内容は同じですので、必要であればご参照ください。

今、わたしたちは日々、感染の不安と恐怖に晒されています。

しかし、わたしたちはすでに復活し、苦しむ全人類とともににおられるイエスの救いのみに、今もうすでに救い取られていることを信じることで、わたしたちを不安と恐怖から解放し、心に平和を与えてくれます。

恐れて家の戸に鍵をかけていた弟子たちの真ん中にあらわれて、「あなたがたに平和があるように」と言われた主イエスが、すでにわたしたちとともにおられるからです。今までの古い固定概念に捕らわれることなく、いつくしみ深い主キリストの光のうちにすでにわが身があることを知ること、それが、今、ひとり一人に求められていることだと思えます。そのことを、是非、一人でも多くの信徒の皆さんにお伝えください。

この困難な状況にあって、皆さまひとり一人の心身の健康を復活されたイエスさまが守ってくださいますように

心からお祈り申し上げます。

\*\*\*\*\*

カトリック京都司教区

本部事務局 北村善朗

\*\*\*\*\*